



あけまして
おめでトン!

大船渡市PRキャラクター
「おおふなトン」

謹賀新年



大船渡市長
清 上 淵

令和5年の年頭にあたり、謹んで新年のあいさつを申し上げます。

当市は昭和27年に市政を施行し、平成13年の三陸町との合併を経て、今年度70周年の節目の年を迎えました。

顧みますと、平成13年11月の三陸町との合併は、本市の新しい時代を拓く大きな転機となり、合併設計計画のもとで、新生・大船渡市のまちづくりが進展しましたが、平成23年3月11日、本市をはじめ三陸沿岸各地は、東日本大震災津波の来襲を受け、未曾有の被害に見舞われました。

その後、国内外から多大なご支援をいただきながら、幾多の試練を乗り越え、明るい未来への希望を失わず、各種復旧・復興事業を進めることができました。ここに、関係各位に改めて深く感謝申し上げます。

昨今は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に加え、ロシアのウクライナ侵攻に伴う原油価格・物価高騰と予想しなかつた事態が起こり、市民生活や企業活動などへの影響が長期化しております。これに加え、今後は人口減少や少子高

齢化が進行することにより発生する様々な問題への対処が求められる変革期に直面します。

このような状況も踏まえつつ、10年後、20年後の将来を見据え、市民の皆様が、大船渡で、夢を持って幸せな生活を営めるよう、私はこの度の選挙戦にのぞむにあたり「未来への3本柱」を公約に掲げました。

具体的には、まず、「地元の産業を強く元気に」であり、産業振興を強力に推進してまいります。次に、「若者の活躍でみんな笑顔に」であり、若者がわがまち大船渡愛し、住み続けられるように取り組んでまいります。最後に、「支え合ってみんな幸せに」であり、世代や分野を越えて、市民が互いに支え合う地域社会の実現を目指し、関係諸施策を推進してまいります。

事業の選択と集中を進めつつ、「未来への3本柱」の実現に向け、地域の課題を一つ一つ乗り越えながら、活気あるまちづくりを進めてまいりますので、市民の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

結びに、皆様のご健康とご多幸をご祈念し、年頭のごあいさつといたします。



あいさつは
市公式 You Tube
でも公開しています